

公安委員会定例会議開催概要(令和7年11月12日)

次のとおり、定例会議が開催されました。

1 審議・報告事項

北海道警察釧路方面本部から、次の事項について報告がありました。

(1) 警務課

民間被害者支援団体に対する財政的支援（犯罪被害者等支援バザー）の実施

(2) 監察官室

令和7年永年（30年）勤続警察職員表彰式の実施

(3) 生活安全課

令和7年全国地域安全運動の実施結果

(4) 交通課

ア 交通死亡事故等の発生状況

イ 「冬の交通安全運動」の実施

2 公安委員からのコメント

(1) 警務課

「民間被害者支援団体に対する財政的支援（犯罪被害者等支援バザー）の実施」に関し、「非常に良い取組であり、今後も続けていただきたいと思います。」旨の発言がありました。

(2) 監察官室

「令和7年永年（30年）勤続警察職員表彰式の実施」に関し、「日頃から生命身体に危険が伴う業務の中で、30年を迎えるというのは、大変重みがあるものと思います。」旨の発言がありました。

(3) 生活安全課

「令和7年全国地域安全運動の実施結果」に関し、「特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺は、高齢者だけでなく、色々なアプリケーションを通じて若い世代の方も被害に遭っているので、しっかり周知していただきたいと思います。」旨の発言がありました。

(4) 交通課

「交通死亡事故等の発生状況」に関し、「事故の原因について、丁寧に分析、究明していただき、対策を立てていただきたいと思います。」旨の発言がありました。

「『冬の交通安全運動』の実施」に関し、「飲酒運転は、死亡事故に繋がる危険な違反であると感じますので、厳しい取締りと、効果的な啓発活動を行っていただきたいと思います。」旨の発言がありました。

3 決裁・報告

交通課

運転免許の行政処分

警務課

令和7年度釧路方面留置施設実地監査結果

以 上